

吉岡 優志郎（立命館大学）

発表タイトル：電気炉酸化スラグを有効活用したコンクリートのフレッシュ性状

この度は、優秀発表支部長を頂き、誠に光栄に存じます。このような発表が出来ましたのも、私の指導教員である川崎佑磨准教授のご指導と、研究室の皆様のお力添えのおかげであると感じております。

私の研究は、粗骨材を電気炉酸化スラグに全量置換したコンクリートのフレッシュ性状および硬化後の特性について比較・評価を行うことを目的とし、様々な試験を行いました。電気炉酸化スラグを使ったコンクリートは、強度は増加するが内部に水が残り耐久性の問題が示唆されました。よって、内部の水についてさらに深い考察ができるよう研究を進めていきたいと考えております。

今後は、今回の受賞を励みとして、研究に取り組んでいきたいと考えております。この度は誠にありがとうございました。

